

令和六年度学力検査

A  
国

語

(九時三十分～十時十五分、四十五分間)

問題用紙

注意

- 一、「開始」の合図あいずがあるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **5** までで、九ページにわたって印刷してあります。  
なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。
- 四、「開始」の合図で、解答用紙の決められた欄らんに受験番号を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」の合図しゅうりょうで、すぐに筆記用具を置きなさい。

1

次の①～⑧の文の傍線部分について、漢字は読みをひらがなで書き、ひらがなは漢字に直しなさい。(八点)

- ① 一家で農業を営む。
- ② 圖書の返却を促す。
- ③ 道路の幅を拡張する。
- ④ 作品に思いを凝縮する。
- ⑤ 冬の日はみじかい。
- ⑥ 平和の鐘をならす。
- ⑦ 店先にかんばんを出す。
- ⑧ じゃっかんの変更が生じる。

2

別紙1の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

(一) 傍線部分(1)「微笑ん」は動詞であるが、その活用形として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、未然形
- イ、連用形
- ウ、連体形
- エ、仮定形

(二) 傍線部分(2)「すんと座った」とあるが、「すんと」と「座った」とはどのような文節どうしの関係か。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、主・述の関係
- イ、修飾・被修飾の関係
- ウ、並立の関係
- エ、補助の関係

(三) 傍線部分(3)「気になってたんだ」とあるが、那彩が気になっていたことは何か。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、自分が、ずばずばとものを言ったため、千春が先輩たちとの議論に入れなかったのではないかとということ。
- イ、自分が、先輩たちと投影機の話をしていたため、初心者の千春は楽しめなかったのではないかとということ。
- ウ、自分が、千春を天文部に強引に誘ったことで、千春に無理をさせているのではないかとということ。
- エ、自分が、天文部に入ってから舞あがっていることで、千春に心配をかけているのではないかとということ。

(四) 二重傍線部分「なんかちよっと、うらやましかった」口に出したら、妙まよにすっきりした」とあるが、千春がこの言葉を口に出したことで、妙にすっきりしたのは、どのようなことに気づいたからか。「……ことに気づいたから。」につながるように、本文中の言葉を使って三十五字以上四十五字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(五) この文章の表現についての説明として最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、葉山先生はやまとのやり取りを通して、天文部に対して相反する姿勢を示していた千春と那彩の行動や心情を、対比しながら表現している。
- イ、前半では、葉山先生の助言を受け入れていく那彩の心情を、後半では、過去の自分と向き合う千春の心情を、比喩ひゆを用いて表現している。
- ウ、天文部での出来事を語り手の目線で客観的に描写びやうしやし、葉山先生や那彩たちに対する千春の行動や心情が変化する様子を表現している。
- エ、千春と那彩との会話で話が展開し、那彩が自分の経験を千春に伝えたことにより、二人の思いが通じ合っていく様子を表現している。

3 別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

(一) 傍線部分①「登り」は動詞であるが、波線部分①～④の動詞のうち、活用の種類が「登り」と同じものを一つ選び、その番号を書きなさい。

(二) 傍線部分②「強い」の品詞名として最も適当なものを、次のア～オから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、副詞      イ、連体詞      ウ、動詞      エ、形容詞      オ、形容動詞

(三) 傍線部分③「外国のライチヨウ」とあるが、次の [ ] に入る言葉を、本文中の言葉を使って五字以上十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

外国のライチヨウは、人が近づくと飛んで逃げるなど、人に対する [ ] という特徴がある。

(四) 次の [ ] の中は、別紙2の [ ] のいずれかに入る文である。この文が入る最も適当な箇所を、A、B、C、D から一つ選び、その記号を書きなさい。

こうして、今日の里の環境が作り出された。

(五) 次の [ ] の中は、日本のライチヨウが人を恐れない理由について、筆者の考えをまとめたものである。 [ ] に入る言葉を、ライチヨウの生息地の特徴にふれて、本文中の言葉を使って二十五字以上三十五字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

日本人にとってライチヨウは、 [ ] から。

問題は、次のページに続きます。

I、II、IIIを読んで、あとの各問いに答えなさい。(八点)

I もろこしの国に、中国にむかし孫康といひける人は、(注一)いたくがくもんを好みけるに、家まづしくて、油をえかはざりければ、買うことができなかったのだ

夜は雪のひかりにてふみをよみ、又同じ国の車胤(注二)といひし人も、いたく書よむ事をこのみけるを、これも同じやうにいと貧しくて、

油をええざりければ、得ることができなかったのだ夏のころは螢を多くあつめてなむよみける。此の二つの故事は、いといと名高くして、しらぬ人なく、

歌にさへなむおほくよむことなりける。

【玉勝間】による。

\* 一部表記を改めたところがある。

【訓読文】 ※原文(白文)に句読点、返り点、送り仮名をつけた文章。

II 孫氏世録日、康家貧無油、常映雪

読書。

【書き下し文】

孫氏世録に曰く、孫康康家貧にして油無し、常に雪に映して

書を読む。

III 晋車胤字武子、南平人。恭勤不倦

博覽多通。家貧不常得油。夏月則

練囊盛数十萤火、以照書、以夜繼

日焉。

【蒙求】による。

\* 一部表記を改めたところがある。

(注1) 孫康 —— 中国の晋の時代の人物。

(注2) 車胤 —— 中国の晋の時代の人物。

(一) 傍線部分①「同じやうに」を現代仮名遣いに改め、すべてひらがなで書きなさい。

(二) 二重傍線部分「常 映 雪 読 書」が、「常に雪に映して書を読む」と読むことができるように送り点をつけたものは、次のア〜エのうちどれか。  
最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、常 映 雪 読 書
- イ、常 映 二 雪 読 書
- ウ、常 映 雪 読 書
- エ、常 映 三 雪 読 書

(三) 傍線部分②「夏のころは蛍を多くあつめてなむよみける」とあるが、車胤がこのようにしなければならなかった理由について、Ⅲではどのように表現されているか。Ⅲの【訓読文】から六字で抜き出して書きなさい。(句読点、返り点、送り仮名は不要である。)

(四) 傍線部分③「此の二つの故事」とあるが、次の [ ] の中は、I に続く文章で、筆者が「此の二つの故事」に対して意見を述べている箇所の一部である。

①、② に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア〜エから一つ選び、その記号を書きなさい。

毎夜 行つて たのんで 読めるだろう  
もし油をえさずば、よるよるは、ちかどなりなどの家にもものして、そのともし火の光をこひかりても、書はよむべし。

たとえ 思うようにならず つかかであるとしても ① よりは格段にまゐつているだろう 一年  
たとひそのあかり心にまかせず、はつはつなりとも、① にはこよなくまさりたるべし。又年のうちに、

雪蛍のあるは、しばしのほどなるに、それがなきほどは、② は書よまでありけるにや、いとをかし。

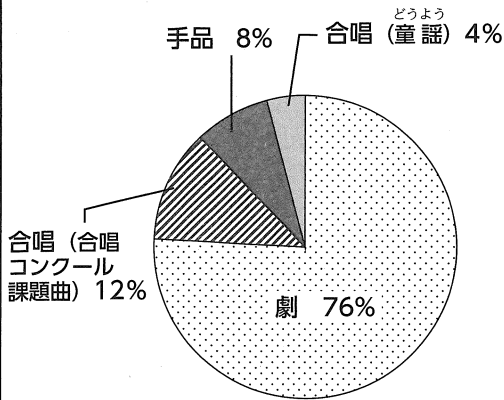
少しの間であるのに ない間 読まないでいたのであるか まことに変である

- ア、① — 雪 蛍
- イ、① — ともし 火
- ウ、① — 雪 蛍
- エ、① — ともし 火
- ② — 夜
- ② — 冬 夏
- ② — 夜
- ② — 冬 夏

(次のページへ) ←

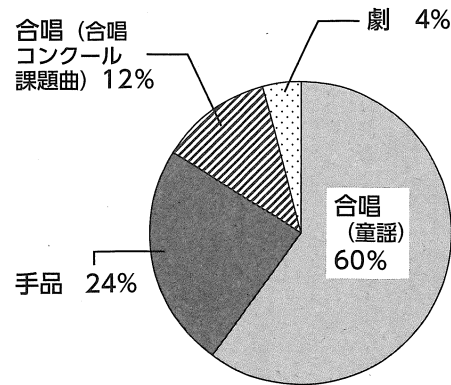
【資料1】あなたが最もがんばった交流会の項目は何ですか

(ボランティア部の中学生の回答)



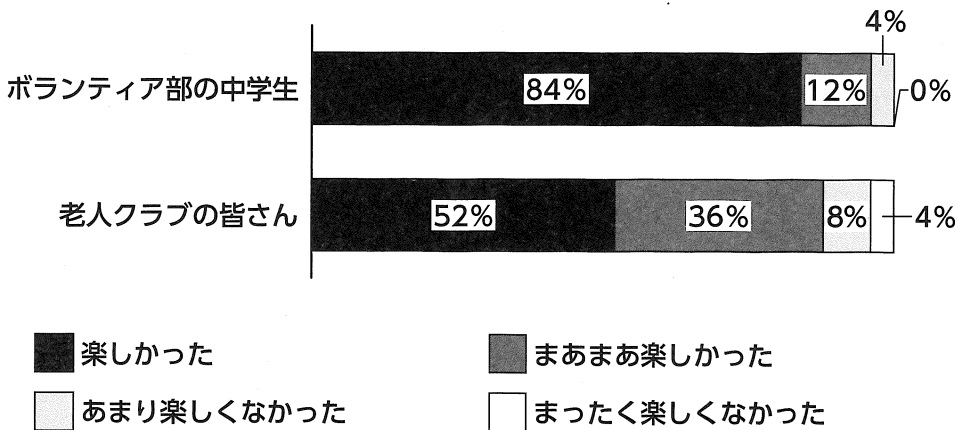
【資料2】あなたが最もよかったと思う交流会の項目は何ですか

(老人クラブの皆さんの回答)



【資料3】交流会は楽しかったですか

(ボランティア部の中学生と老人クラブの皆さんの回答)



【資料4】

○【資料3】の質問において、老人クラブの皆さんがそれぞれ回答した理由の一部

- ・中学生が自分たちのために準備をしてくれたことがわかり、うれしかったから
- ・中学生と一緒に歌うことができ、とても楽しかったから
- ・中学生と話ができず、残念だったから
- ・長い時間イスに座っていたので、少し疲れたから

【資料5】

●今年度の交流会の進行表(案)

項目	内容
1	開会のあいさつ
2	《未定》
3	閉会のあいさつ

※《未定》の項目については、次回の話し合いで決定する。

A中学校のボランティア部は、毎年A地区老人クラブの皆さんをA中学校に招待し、交流会を行っている。次の【資料1】、【資料2】、【資料3】、【資料4】は、昨年度の交流会を計画・実行したボランティア部の中学生とその交流会に参加した老人クラブの皆さんに行ったアンケート結果の一部をまとめたものであり、【資料5】は、ボランティア部の部員が、今年度の交流会について話し合いを行ったときの記録の一部である。これらを読んで、あとの各問いに答えなさい。(十点)



(一) 【資料1】、【資料2】、【資料3】、【資料4】からわかることとして最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、【資料1】を見ると、ボランテニア部の中学生が最もがんばった交流会の項目について、「合唱(童謡)」と回答した割合は、「合唱(合唱コンクール課題曲)」と回答した割合より小さく、【資料2】を見ると、老人クラブの皆さんが最もよかったと思う交流会の項目については、「合唱(童謡)」より「合唱(合唱コンクール課題曲)」と回答した割合の方が大きい。

イ、【資料1】を見ると、ボランテニア部の中学生が最もがんばった交流会の項目について、「劇」と回答した割合は最も大きいですが、【資料2】を見ると、老人クラブの皆さんが最もよかったと思う交流会の項目について、「劇」と回答した割合は最も小さい。

ウ、【資料3】を見ると、ボランテニア部の中学生が交流会を「楽しかった」「まあまあ楽しかった」と回答した割合は、合わせて九十五パーセント以下である。

エ、【資料3】を見ると、交流会を「楽しかった」「まあまあ楽しかった」と回答した老人クラブの皆さんの割合は、合わせて全体の八割以下であり、その理由として、【資料4】を見ると、「中学生と話ができず、残念だったから」と「長い時間イスに座っていたので、少し疲れたから」が当てはまる。

(二) 次の  の中は、ボランテニア部の部員であるいつきさんとなつほさんの会話の一部である。この会話を参考にして、老人クラブの皆さんに交流会で楽しんでもらうための工夫について、あなたの考えを、あとの「作文の注意」にしたがって書きなさい。

いつきさん 次回の話し合いでは、【資料5】の「今年度の交流会の進行表(案)」の中の《未定》の項目について、決定する必要があるね。

なつほさん それについては、【資料3】の「交流会は楽しかったですか」の質問において、「まったく楽しくなかった」「あまり楽しくなかった」と

回答した老人クラブの皆さんがいるから、今年こそ老人クラブの皆さん全員に楽しんでもらえる交流会にしたいよね。

いつきさん そうだね。昨年度の交流会の項目を参考にするのもいいし、それ以外の項目について新たに考えてもいいね。老人クラブの皆さんに楽しんでもらえる交流会にするには、どんな工夫が必要かな。

「作文の注意」

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② 具体的な交流会の項目を一つ取り上げ、【資料4】と右の会話の内容をふまえ、老人クラブの皆さんに楽しんでもらうための工夫を明確にして書きなさい。
- ③ あなたの考えが的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の使い方にしたがって、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。

(次のページへ)

(三) 次の  の中は、ボランテニア部の部員が作成した、老人クラブの皆さんへ送付する案内状の下書きの一部である。傍線部分「ご出席するよう」の言葉の使い方が適切でないとして先生から指摘されたボランテニア部の部員が、傍線部分「ご出席するよう」を適切に書き直したものととして最も適当なものを、あとのア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

拝啓

青い空に秋の深まりを感じる季節となりました。A地区老人クラブの皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、私たちA中学校ボランテニア部では、左記のように今年も皆様をお招きして、交流会を計画いたしました。ご多用のこととは存じますが、ぜひご出席するようご案内申しあげます。

敬具

—記—

●日時 ○月○日(○)午後四時より

●場所 A中学校体育館

追ってプログラムを送付いたします。

以上

ア、出席いたしますよう

イ、ご出席になるよう

ウ、出席なさるよう

エ、ご出席くださいますよう